

景観形成モデル事業
— 身延山門内地区 —

【実施区域】

南巨摩郡身延町身延3567番地周辺
(身延山門内商店街)

【実施方針】

- 歴史性、文化性を重視した宗教都市にふさわしい品格を持つ景観形成を図る。
- 身延山等、信仰の対象である奥山への眺望の保全、活用を図る。
- 門前町、歴史・文化観光地としての統一感のある街並み景観の形成を図る。
- 歩いて楽しめる街並み景観の形成を図る。

【実施経緯】

H23.12	身延山門内整備方針説明会
H24.7	事業導入に伴う意見交換会
H24.11	景観形成モデル事業修景計画の策定
H25.2	県政出張トーク
H25.6	景観形成モデル事業対象地区説明会
H25.11	景観形成モデル事業（住民事業）開始
H27.3	景観形成モデル事業完了

景観計画での将来目標像イメージ

身延町景観計画

■身延山門内地区将来目標像イメージ

【①屋根のデザイン】

- ◆屋根は勾配屋根、ハラペットを立ち上げる看板建築等の地区の特徴的な屋根形態を継承し、街並みの連続性に配慮する。
- ◆身延山等の奥山（の稜線）との調和に配慮する。

【①店舗正面】

- ◆店舗正面は庇をつけるなど、和のデザインを基本とする。

【②外壁、屋根の色彩】

- ◆外壁や屋根は、門前町にふさわしい歴史性を感じさせる落ち着いた色彩とする。

【③建物の高さ】

- ◆門前町としての街並みを形成するため、建物高さを隣接する建物と調和させる。



【④素材】

- ◆のれん等は、自然素材の布地を使用する。

【④素材】

- ◆屋根と庇には、傾斜屋根に合う日本瓦、銅板等とする。

【④素材】

- ◆壁面の素材は、主に土壁・木材・石材等の日本建築の伝統的な素材を使用する、または、それらと調和するものとする。

【⑤店舗正面の壁面の位置】

- ◆県道に対して建築正面の壁面線が若干斜めになっている現状の特性を継承し、県道を歩む人々を迎え入れるまち並みの景観を保全する。

住民事業①



修景前



修景後



【主な修景内容】

- 外壁塗装
- 看板撤去及び修景
- 土間の修景

住民事業②



修景前



修景後



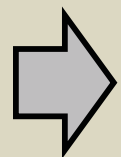
【主な修景内容】

- 外壁塗装
- 看板修景
- サッシ修景
- 土間修景

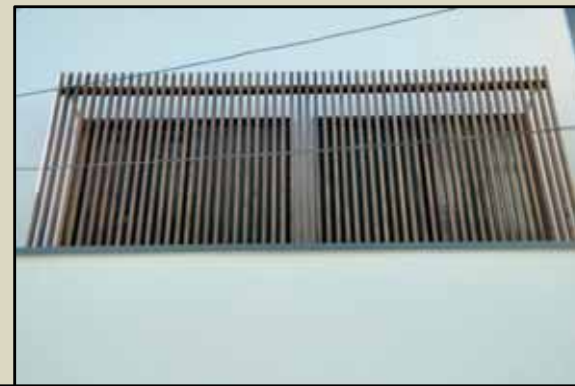
住民事業③



修景前



修景後



【主な修景内容】

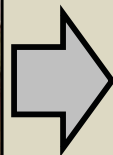
- 外壁塗装
- 看板撤去及び修景
- サッシ修景
- 土間の修景

住民事業④

修景前



修景後



【主な修景内容】

- 外観塗装
- 看板修景
- サッシ修景
- 土間の修景



住民事業⑤



修景前



修景後



【主な修景内容】

- 外壁塗装
- 看板撤去及び修景
- サッシ修景

住民事業⑥

修景前



修景後



【主な修景内容】

- 外壁塗装
- 看板修景
- 庇の修景
- ベンチ修景

住民事業⑦



【主な修景内容】

- 看板撤去及び修景
- 庇の修景
- 腰壁の修景
- 室外機が目隠し

住民事業⑧

修景前



修景後



※ 県道の無電柱化事業の地上器設置の為、既存店舗解体。建て替え後、修景したものを利用。

【主な修景内容】

- テントの塗替え
- 看板の修景



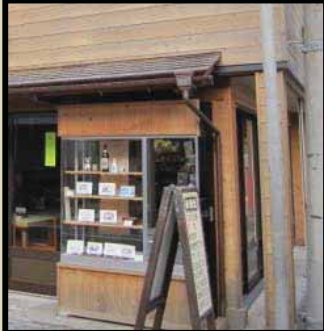
住民事業⑨



修景前



修景後



【主な修景内容】

- 外壁塗装
- 看板撤去及び修景
- サッシ修景
- 土間修景

住民事業⑩



【主な修景内容】

- 外壁塗装
- サッシ枠塗装
- 看板修景
- 雨樋修景



住民事業⑪

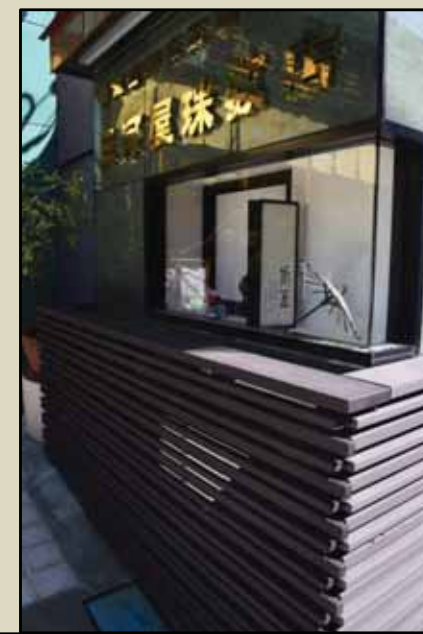


【主な修景内容】

- 外壁修景
- 看板撤去及び修景
- ベンチ修景
- 目隠し板設置

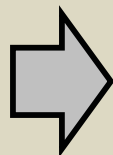


住民事業⑫



【主な修景内容】
• 看板修景

住民事業⑬



【主な修景内容】

- 外壁塗装
- サッシ修景
- 庇の修景

住民事業⑭



【主な修景内容】

- 看板の修景
- 土間の修景

住民事業⑮



修景前



修景後

【主な修景内容】

- サッシ修景
- 日除けテント修景
- 外壁修景
- ベンチ設置



住民事業①⑥



修景前



修景後



【主な修景内容】

- サッシ修景
- 看板撤去
- 土間修景

住民事業⑰



修景前



修景後



【主な修景内容】

- 看板撤去及び修景
- 休憩施設の整備及び修景